

技術士業務研究会／平成31年3月度例会案内

☆開催日時：平成31年3月8日（金） 18:30～21:00

☆開催場所：大阪科学技術センタービル 601号室

☆開会挨拶（18:30～18:35） 上田 修史 部会長

☆講演

1. (18:35 ～ 19:40)

【ご講演タイトル】：

『 一人の技術士としての社会貢献活動や自己研鑽について 』

技術士（経営工学部門） 間島 勝彦 氏

【ご講演概要】

※発表の概要

- (1) 世の中から見た「日本技術士会」及び「技術士」の知名度
- (2) 「日本技術士会」及び「技術士」への期待
- (3) 私の小さな社会貢献活動
- (4) 近畿本部での社会貢献活動支援
- (5) 私が考える、技術士の更なる社会貢献活動に向けて
- (6) 私の自己研鑽（視野を広げるための）

※私の支援分野

- (1) 現場主義ベースでのものづくり支援
- (2) 現場主義ベースでのプロジェクト活動支援
- (3) 現場主義ベースでの情報化計画支援

2. (19:50 ～ 20:55)

【ご講演タイトル】：

『 新規テーマの落とし穴 』

技術士（電気電子部門） 浦崎 一明 氏

【ご講演概要】

新規テーマの成功率は、1割程度とされる新規創業の成功率同様、かなり低いです。私が身近で経験した例でも、1割とは言わないまでも、かなり低いのが実態です。そして、甚だ残念なことに、はじめから失敗や躓きやむなしかったと言わざるを得ない事例が結構多いのです。今回は新規テーマ検討の一般的事項と、それらが軽視されたいくつかの実例をご紹介します。どのように対応すべきだったかご一緒にお考えいただけたらと思います。

☆業務研究会連絡事項など

☆例会後、珉珉にて講師を囲んで懇談会を開催予定、有志の方々のご参加を願います。

以上

- |  |
|--|
| <p>◇参加費：業務会研究会会員は無料、業務会研究会会員外は1,000円</p> <p>◇申込：2019年3月5日（火）までに下記へお願いします。</p> <p>懇親会への参加・不参加も合わせてご連絡下さい。</p> <p>予約なしの飛込み参加も歓迎します。</p> <p>業務研 HP <a href="https://sites.google.com/site/gyoumuken/">https://sites.google.com/site/gyoumuken/</a></p> <p>業務研究会 和田 克利 (gyoumuken@gmail.com)</p> |
|--|

## 【講師のご経歴】

講師氏名：間島 勝彦（まじま かつひこ）

### 【略歴】

現在

- ・技術士（経営工学部門）
- ・（公益社団法人）日本技術士会／近畿本部 副本部長（兼：会計幹事）
- ・（公益社団法人）日本技術士会／近畿本部 経営工学部会 部会長

### 【趣味】

- ・シニアの硬式テニス、シニアの山登り、シニアのゴルフ
- ・クラシック音楽を聴く、地方巡り

講師氏名：浦崎 一明（うらさき かずあき）

### 【略歴】

- 1946（昭和 21）年 9 月生れ
- 1969（昭和 44）年 京都工芸繊維大学工芸学部電気工学科卒業  
立石電機（現オムロン）株式会社入社 中央研究所
  - ・フルカスタム L S I 設計（電卓、制御用タイマ・カウンタほか）
  - ・アナログ I C 設計（光伝送モジュールほか）
- 1980（昭和 55）年 技術本部
  - ・技術企画・商品企画
  - ・新規事業・商品調査
- 1985（昭和 60）年 制御機器事業本部、〇〇事業推進室など
  - ・新事業・商品企画・販売促進
- 2006（平成 18）年 オムロン株式会社 定年退職
- 2009（平成 21）年 9 月まで本社経営戦略室に週 3 日再雇用
- 1990（平成 2）年 技術士登録（電気電子） 技術士業務研修会を経て業務研究会加入
- 2007（平成 19）年 浦崎技術士事務所設立

### 【保有資格】

英検 1 級、科学技術翻訳士 2 級（英語・電気工学）、高等学校教諭 2 級（工業）

### 【余暇】

畑仕事、プール通い、旅行、音楽鑑賞